

おすすめ本を しょうかい ご紹介します

2024

6

月号



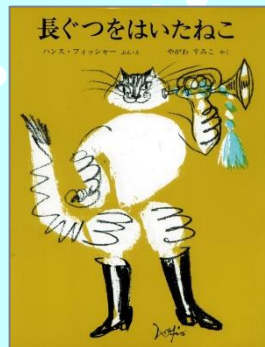
1〜2年生くらいから



およぎがじょうずに
なれるかな？けろっ！

およぎののがてな
たっくんが、「ぼくも
かえるになりたいなあ」
とつぶやいたら、
あおがえるたけしに
なっちゃった！

『どれみふあけろけろ』
東君平 作 絵 あかね書房



わたしにおまかせ
ください

おとうさんのいさんを分ける
ことになった3人のきょうだい。
のこりもののネコをもらって
がっかりしたすえっ子だけど、
じつはこのネコ、ただのネコ
じゃなかった！

『長ぐつをはいたねこ』
シャルル・ペロー 原作 ハンス・フィツシャー ぶん え
やがわすみこ やく 福音館書店

3〜4年生くらいから



みずって にんじゃ
みたい！

朝起きて顔をあらう水、
飲む水やりょうりに使う水、
「ふだん使っている水」
っていったいどんなもの？

『みずとはなんじゃ？』
かこさとし 作 鈴木まもる 絵 小峰書店



こんなはずじゃ
なかったのに

ぼくはお母さんをおどろかそうと
でたらめな“あしたの日記”を
書くことにした。ところが、
日記に書いたことがほんとうに
おこってしまって大あわて！

『はれときどきぶた』
矢田四郎 作 絵 岩崎書店

5〜6年生くらいから



水を操る力を
信じて！

しずく的首飾りをかけて
いれば雨にもぬれないし、
広い海も泳いで渡ることが
できたローラ。
ある日友だちに首飾りを
盗まれてしまい…

『しずく的首飾り』
ジョン・エイキン 作 猪熊葉子 訳 岩波書店



みんなに愛される
赤毛の女の子

孤児院から老兄妹のもとに
やってきた、赤毛の女の子アン。
想像力が豊かで
おしゃべりなアンが、
さまざまな事件を通して
成長していく物語。

『赤毛のアン』
モンゴメリ 原作 村岡花子 訳 ポプラ社

